

諮問第58号の答申

公的統計の整備に関する基本的な計画の変更について（骨子案）

本委員会は、諮問第58号による公的統計の整備に関する基本的な計画の変更について審議した結果、下記のとおり結論を得たので答申する。

記

1 変更の適否

公的統計の整備に関する基本的な計画については、下記「2 修正等が必要と考える箇所及び理由」で指摘した事項を修正等した上で、別添のとおりとすることが適当である。

2 修正等が必要と考える箇所及び理由

(1) 第1－3「経済・社会の環境変化への的確な対応」

経済・社会の環境への的確な対応については、「経済財政運営と改革の基本方針」（平成25年6月14日閣議決定）における実効性あるP D C Aの実行に対応するため、「さらに、骨太方針における実効性あるP D C Aの実行に資するため、既存統計の利活用を含め統計の作成及び提供を一層推進する。」を追加すべきである。（新旧対照については別紙1参照）

(△)

<ワーキンググループ審議結果等のうち、新たに追加した事項など主な変更箇所について記載>

(○) その他

上記(1)～(△)のほか、記載内容の明確化や表現の適正化等を図るため、別紙2のとおり修正すべきである。

【別紙1】

上記2－(1)～(△)の部分の諮問案と修正後の新旧対照表形式

【別紙2】

上記2－(○)の部分の諮問案と修正後の新旧対照表形式

【別添】

上記を踏まえた修正案（修正内容を反映した全体版）

新旧対照表

| 頁・行 | 諮問案 | 修正後 |
|-----|-------------------------------|-----|
| | (「2 修正等が必要と考える箇所及び理由」の本文記載部分) | |
| | | |

新旧対照表

| 頁・行 | 諮問案 | 修正後 |
|-----|-------------------------------|-----|
| | (「2 修正等が必要と考える箇所及び理由」のその他の部分) | |
| | | |